

第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録

			記録者	業務委託受託事業者		
供覧	部長	次長	課長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件名	令和7年度第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録					
日時	令和7年8月18日（月）午後1時30分～午後3時30分					
場所	龍ヶ崎市庁舎附属棟2階 第1・2会議室					
出席者	[出席委員]※企業・団体名で表記 龍ヶ崎市学校長、龍ヶ崎市商工会、龍ヶ崎市観光物産協会、竜ヶ崎青年会議所、たつのこまちづくりパートナーズ、クラブ・ドラゴンズ、常陽銀行、関東鉄道、茨城県山岳連盟、スポーツビズ、AKIYO's COMPANY					
	[市] 健康スポーツ部長、総務部次長、福祉部次長、健康スポーツ部次長、市民経済部次長、都市整備部次長、教育委員会事務局次長					
	[事務局] スポーツ推進課					
	[令和7年度スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進支援事業業務委託受託事業者] デロイトトーマツコンサルティング合同会社（ファシリテーター）					
会議の内容	議 事 （1）開会挨拶 （2）調整会議委員のご紹介 （3）今年度事業の背景・目的の共有 （4）各事業の実施方針の共有及び意見交換 （5）各分科会のスケジュール・メンバー（案）の共有及び意見交換 （6）その他 （7）閉会					
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由		年 月 日		
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）				
	発言の内容（要旨）					
事務局	〔開会挨拶〕					
各委員	〔各委員よりご挨拶〕					
ファシリテーター	〔今年度事業の背景・目的の共有〕					
ファシリテーター	以上が、今年度事業の背景・目的となりますが、不明点や気になる点がある方はいらっしゃいますでしょうか？					
全委員	〔なし・内容了承〕					
ファシリテーター	それでは、続いて各事業の実施方針を共有いたします。各事業に関連性の深い方には都度ご意見を頂戴できればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。					
ファシリテーター	〔説明〕					
ファシリテーター	まずは学校連携に関して、一部の市内小学校では肋木へのクライミングウォール設置も予定されております。そんな中で、学校連携の想定施策を効果的に行うためにご意見を頂戴したいのですが、いかがでしょうか。					
委員	一部の市内小学校には、9月に肋木を設置する予定です。小学生に対する環境整備は進んでいる中で、中学生に対する受け皿をどのように用意するかを検討するべきだと考えます。たつのこアリーナでは体験教室は行われている認識ですが、施設へ問い合わせは来ていますか？					
委員	頻繁ではないが、問い合わせはあります。夏休み時期は増加傾向です。					

委員	ありがとうございます。スポーツクライミングに限らず、他の体験教室も同様にアナウンスしていると認識しており、市としても連携したいと思います。学校側との連携に関しては、実現性の検証が必要ではあるが、校長会と相談しながら連携内容を検討していきたいです。
委員	授業への導入について、小学校においてはウォール設置が進んでいる状況も活かし、体育の授業でサーキットトレーニングとして導入する等が考えられます。全児童も体験できる導入方法が良いと思います。また、コロケ形等の通常とは違うデザインのホールドを作れるのであれば、図工や美術の授業でホールドのデザインアイデアを集めることもできます。多様な関わり方の設計が考えられます。 地域クラブ活動に関しては、中学校で現在地域移行が進行中です。学内では部活が廃部・休部になっているケースも発生しており、何の活動をしようか迷っている生徒も多いです。水泳などと同様、スポーツクライミングも学校では活動していない状況を踏まえると、小学生の時期に体験機会を提供することで関心のある児童を増やし、中学生の時期にスポーツクライミング活動をすることができるようになると良いと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。スポーツクライミングに触れられる多様な機会を作っていきたいと考えています。 現在、市では部活動の地域移行化が進んでいますが、その現況を踏まえたご意見もいただけますでしょうか。
委員	現在、野球・サッカー・陸上で地域移行化を進めているが、保護者が部活動と地域移行のチームのどちらに加入させるか迷っているケースが多いように思います。加えて活動費も課題となっていて、現在地域移行化を進めている活動においてもマネタイズが中々難しい状況です。生徒側の料金を上げざるを得ない状況であり、部活動のように間口を広く人を受け入れるスキームを作ることが困難で、参加者集めが課題です。現在の地域移行化の取り組みの中では、活動費を内容に応じた料金設定としています。また、保護者から様々なご意見があると思われ、参加型とするのかチーム型とするのか等、組織としての要件を丁寧に検討する必要があると思います。 部活動は継続的に活動できる点や、一定の競技性を有する点が良さだと考えています。子どもの健全な心身の成長といった意義はあるものの、実質的には子どもたちが部活を頑張るモチベーションは「勝ちたい」です。そのため、大会のような機会を設計することも大事だと思います。日頃の練習の成果を発揮する場がないと、子どもは継続が難しくなると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。いただいたご意見も踏まえながら、理想的な将来像を定めつつ、論点を詰めていきたいと思っています。 続いて、体験会に関してもご意見を頂戴したく、体験会運営に尽力いただいている委員より今後の見通しなどを共有いただきたいと思います。
委員	11月はたつのこアリーナのサブアリーナにて体験会を予定しており、指導者は全日本クラスのクライマーを招く予定です。 2月は、大会のために仮設したウォールを活用した体験会も考えています。また、龍ヶ崎市内で開催されるイベント等の人が集まる場でも、予算次第ではありますが、体験会を開催したいと考えています。毎回レンタルするよりも本事業としてクライミングウォールを保有することができれば、学校やイベントに出前体験会という形式で体験機会を提供できるため、実現方法を検討中です。
ファシリテーター	ありがとうございます。11月の体験会の会場となるサブアリーナの、直近の利用状況等はいかがでしょうか？
委員	9/6（土）にコナミ主管の体験会を予定しており、現在告知中です。①小学1～2年生②小学3～4年生③小学5～6年生と、年代別に分けて開催します。①は既にキャンセル待ち、②③は定員が15名に対して未だ余裕がある状況です。小学3年生以上の年代になると、地域のクラブ活動に参加する子どもが多くなり、参加率が悪くなると考えられます。そのため、なるべく年少の世代にも体験を呼び掛けることが効果的だと思います。 また、施設の課題として、大人の体験機運が低いことが挙げられます。前年度にも大人向けの教室を開催しましたが、依然として利用者が少ないです。親子で来た人が、

	子どもに混じって体験する程度となっています。
ファシリテーター	市内浸透を目指すにあたって、施設側とは連携をしながらプロモーションを推進していきたいと思います。いかに小学１～２年生以下に体験機会を提供するかは継続検討していきたいと考えています。 では、その他、「学校連携」と「体験会開催」に関して、ご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では続いて「大会の誘致・開催」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
委員	2/7と2/8は、昨年度と同様に小中学生を対象にした大会を行う方向で考えています。その際に特設したクライミングウォールを活かし、2/11も日本代表選手の合宿か体験会を行いたいと思っており、現在検討中です。昨年度以上の集客と盛り上がりを作りたいと考えています。
ファシリテーター	ありがとうございます。昨年度の大会を観戦された方からもぜひご意見をいただけますでしょうか。
委員	前年度は龍ヶ崎コロッセなどの特産物を会場で提供しました。初めて生でスポーツクライミングの試合を観戦しましたが、まずクライミングウォールのスケールに驚き、非常に楽しく観戦できました。ただ、観客が少なく、県内外から参加者が集った一方で、市内の小中学生が少なかった印象でした。ぜひ今年度の大会では、市内小中学生や幼稚園生が参加して、試合を観戦してもらえると良いと思います。 また、大会の告知期間が短かったため、今年度は早めに告知を行うべきで、11月の体験会でも告知できると良いと思います。特設のクライミングウォールを見れば、子どもを中心に市民の関心度合が高まると考えます。
ファシリテーター	今年度の大会は、早めに大会概要を設計し、告知も早めにスタートさせる想定です。
委員	前回の大会では、全国の小中学生からの注目度の高さが印象的でした。また、保護者も含めて来場するため、親世代にも龍ヶ崎を知ってもらう機会となっていたと思います。全国のユースのトップ選手が集まり、またこの大会をきっかけに更に選手としてステップアップするという非常に意義深さを感じる大会でした。 ただ、確かに一般市民がより多く来れば、更に良くなると思います。事前の告知を積極的にできると良いと思います。地元のキッチンカーも出店していましたが、たくさんの方が利用して盛り上がれると良いと思います。
ファシリテーター	大会の場で連携できる事業者がいればご共有いただけると、大会としてもより盛り上がりを作れると思っています。
委員	私は他県のユース大会にも携わっていますが、町一体に幟を上げているある地域では周知が上手くいっております。周りのホテルや飲食店の方も大会の存在を認知しています。告知を早めに開始できれば、参加者の増加や、市内の応援機運醸成も期待できると思います。 また、国スポにおいては、地元の小学生が観戦に来ている例があります。彼らの声援は盛り上がりを作ることができます。地域性に寄るとは思いますが、幼い子が観戦をきっかけにスポーツクライミングに興味を持つことは珍しいため、積極的に呼びかけできると良いと思います。
ファシリテーター	他都市事例も参考にしながら、告知は工夫していきたいと考えています。 その他、「大会の誘致・開催」についてご意見はありますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では続いて「地域の名物等との連携」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	今後、スポーツクライミングを活用した商品開発などを考えています。市内事業者の協力が必要となり、市内事業者へのお声がけにはぜひ協力をお願いしたいです。
委員	ぜひ協力したいと思っています。
ファシリテーター	ありがとうございます。10～11月に予定しているワークショップにて、市内事業者へ参加を呼び掛けていただけると幸いです。
委員	青年会議所としても、商工会とメンバーが多数被っておりますので、連携しながら声

	がけを進めていきたいと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。地域事業者からスポーツクライミングに関する事業を作りたいといった声は出てきているのでしょうか？
委員	まだ出てきていない状況です。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、ご意見がある方はいらっしゃいますか。
委員	市内事業者を巻き込むためには、声掛けを徹底的に行うしかないと思います。スポーツクライミングはまだまだ認知されていないスポーツだと思います。クライミングがどのようなスポーツかを発信して、少しずつ仲間を増やしていくべきだと考えています。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、ご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では続いて「市内に向けたプロモーション」「市外に向けたプロモーション」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	情報発信に関しては今までもご意見を頂戴していましたが、その他いかがでしょうか。
委員	施設に行かないとホールドに触れることができない状況を改善できるとより良いと考えています。例えば市役所などの多くの市民が集まる場所に、小さなクライミングウォールがあると普及につながると 생각합니다。
委員	弊社におけるプロモーション領域での連携可能性としては、市内外を走るバス電車の中吊り広告が考えられます。また、予算次第でラッピング広告も考えられます。駅内でも利活用できるスペースを調整し、そこでホールドに触れられるという状況が実現できれば普及につながると 생각합니다。
ファシリテーター	ありがとうございます。今後、広報制作物は皆様に情報共有させていただくので、市内の展開には協力いただきたいです。 その他、ご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では続いて「スポーツクライミング環境整備」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	今後検討を進めていく中で、既存の施設側の観点で気になる点はございますか？
委員	施設はたくさんあるに越したことはないと考えています。
ファシリテーター	森林公園でもクライミングウォールが設置されていると思いますが、稼働率等状況はいかがでしょう？
委員	近くに子育て世代に人気の施設があるという周辺環境も功を奏しており、利用者は多いと思います。 また、今後の環境整備に関して、市民が身近に訪れやすい公園もクライミングウォールを設置する場所の候補に挙げられると考えています。
ファシリテーター	規模が小さい仕様でも良いですが、市内の公園にクライミングウォールを設置できる可能性はあるのでしょうか？
委員	様々な課題を解決する必要があるが、公園への設置も可能ではあると考えています。
ファシリテーター	ありがとうございます。その他、ご意見がある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では続いて「人材確保」「資金調達」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	ご意見のある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、個別事業に関わらず、包括的な目線でご意見を頂戴したいと思います。いかがでしょうか。
委員	昨年度の大会を観戦したが、非常に感動しました。自分の子どもが出ていたらますます感動するだろうと思います。隣に座っていた年配の方も、非常に楽しく観戦していました。市としてはこの大会を有効活用していきたいため、地域の方々と連携を深めていきたいと考えています。

	また、自分もスポーツクライミングにチャレンジしようと思いましたが、たつのこアリーナまで行く心理的コストが高かったです。駅などにスポーツクライミングに触れられる場所があると良いと思います。本事業はいかに当事者意識を持つ人を増やすかが大事になると考えています。
委員	トップ選手の大会を生で観戦する機会は、子どもにとって非常に貴重な場になり、頑張るモチベーションになります。子どもから親世代、祖父母世代への認知度も高まるため、いかに子どもに対して上手に普及できるか、大会観戦に促すことができるかが大切だと思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。では、続いて「各分科会のスケジュール・メンバーの共有」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	以上が、今年度事業の背景・目的となりますが、不明点や気になる点がある方はいらっしゃいますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、最後にご発言がある方はいらっしゃいますか。
委員	スポンサー集めに関しては、金融機関の立場からお声がけ可能な企業はあります。スポンサー集めを考える上で、野口さんの求心力は強みとなると思います。先日、ある企業の講演会に野口さんが講師として参加していました。初めて講演を聞きましたが、非常に心を打たれました。懇親会の場でも、様々な企業の社長が野口さんにご挨拶をし、お話をしていました。このように、地元企業や学校で講演会を開催するという認知度の上げ方もあると思います。また、野口さんが講師をする場合、企業スポンサーを招いて講師料を賄う手法も考えられます。 また、クラウドファンディングも投資型、購入型があります。前者は寄付者が配当を貰える権利を有するものです。後者は、野口さんによる指導教室のようなイベント参加権をチケット化し、購入いただくことで資金を集めることができます。そのような参加権は、ふるさと納税の返礼品として設定しても良いかもしれません。いずれにしても、野口さんの求心力を上手に活用できると良いと思います。 さらに、昨年度の大会の最後にも、トップ選手たちの元に子どもたちが集まっていました。人気選手を呼べる点も強みになると思います。
ファシリテーター	資金調達も様々な手法があるため、検討を深めていきたいと考えています。
委員	9月末に世界選手権が韓国であり、檜崎選手が出場予定です。9/23に予選、9/28が準決勝と決勝となっています。ぜひ応援いただきたいです。
事務局	今年度、ジャパンカップをぜひ龍ヶ崎市で開催したかったのですが、叶いませんでした。ただ、来年度の開催に向けて協議を進めています。今年度は、昨年度と同様の大会を主としつつ、盛り上げに資する更なる工夫もできればと考えています。
委員	昨年度は大会の印象が強かったと思いますが、今年度は学校連携や体験会などで市民を絡めた施策が多くなっています。私も連携していきますが、ますます皆様も協力いただければ、盛り上がると思います。
ファシリテーター	ありがとうございます。 他にご意見はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それではこれもちまして、第1回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議を閉会いたします。